



医療連携だより[アシスト] ASSIST

2016.3
No.37

帝京大学医学部附属病院



CONTENTS

02 新型「ダビンチ Xi」のご紹介

泌尿器科学講座 病院教授 山口 雷藏

03 「レビー小体型認知症検査」のご紹介

精神神経科学講座 准教授 栃木 衛

04 編集後記

Urology

「ダビンチX-i」へのバージョンアップに関して



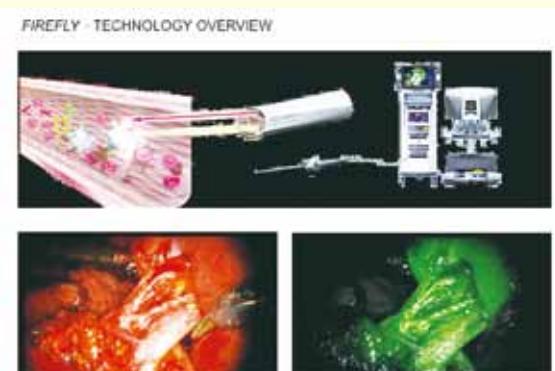
▲手術支援ロボット「ダビンチXi」

この度、帝京大学医学部附属病院は、手術支援ロボット「ダビンチ」を最新機種「X-i」にバージョンアップいたしました。すでにご存知の先生方も多いと思いますが、「ダビンチ」は鏡視下手術を支援するロボットで、執刀医は患者の体内の拡大立体映像を見ながら、遠隔操作でロボットアームを動かし、先端のメスや鉗

子で手術を行います。体に負担が少なく、深部臓器の癌や、緻密な切除、郭清、縫合再建などを必要とする癌、心臓手術などの微細な手術操作に優れています。

「X-i」はそれらの機能をさらに進化させただけではなく、広範な手術野操作に対応したロボットアームの可動域の向上、それに何と言つても、術中の血流やリンパ流を可視化できる特殊な蛍光カメラを備え、臓器再建時の血流の確認や、進行癌の確実なリンパ節郭清への応用が期待されています。高額な機械ですので、まだまだどこの病院でもというわけにはいきませんが、将来的にコストが下がれば、かなりの手術がこのダビンチによって行われるようになると思われます。現在、保険診療が行えるのは前立腺癌手術のみですが、平成28年4月から腎癌の部分切除に保険適用されることが決定してお

帝京大学医学部
泌尿器科学講座 病院教授 山口 雷藏



▲蛍光カメラ

り、続いて、胃癌、咽喉頭癌治療が「先進医療」として全国で進められています。さらに、大腸癌、肺癌、子宮頸癌、食道癌なども先進医療に認められる可能性が広がっています。

帝京大学医学部附属病院は、これらの技術進歩に対応すべく、蛍光カメラを用いた術中リンパ節郭清ナビゲーションの臨床試験や、ロボット手術支援センター立ち上げのために、外科関連各科、麻酔科、看護部、MEなどによるワーキンググループでの検討を行っております。

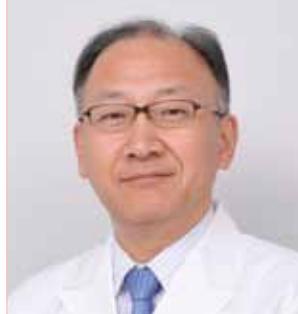
この「X-i」に関する最新の知見は、様々な機会を通して、地域の皆様にもお伝えしていく予定です。

帝京大学医学部 泌尿器科学講座 病院教授
山口 雷藏(やまぐち らいぞう)

昭和63年 産業医科大学医学部卒
平成9年 産業医科大学医学部大学院卒
その後、国立がんセンター中央病院泌尿器科、
県立静岡がんセンター泌尿器科を経て
平成22年 帝京大学医学部泌尿器科学講座准教授
平成26年4月より現職

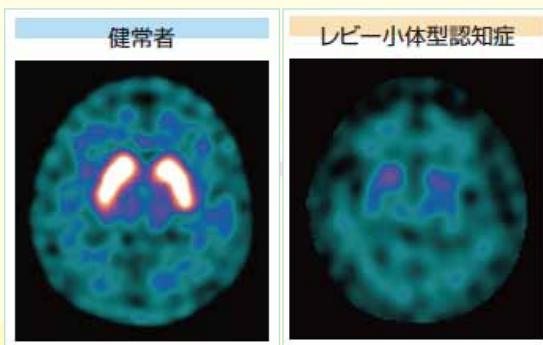
専門は、泌尿器癌の手術、化学療法。

お問い合わせ先:
帝京大学医学部附属病院
医療連携室
TEL: 03-3964-9830
FAX: 03-3964-9849
紹介状をお持ちの方の
初診外来予約。



レビー小体型認知症の検査を行っています

帝京大学医学部
精神神経科学講座 准教授 **栃木 衛**



▲図1
ドパミントランスポーターシンチ(日本メジフィジックス株式会社発行「核医学検査の手引き ドパミントランスポーターシンチグラフィ検査を受けるにあたって」より引用改変)

レビー小体型認知症は、高齢者の認知症患者の約20%を占め、全国で約50万人いると推測されていますが、その認知度は専門医の間ですら低いのが現状です。メンタルヘルス科では、このたび「もの忘れ（認知症）診断の検査」として、問診や

MRI検査、脳血流シンチ(SPECT検査)のほかに、レビー小体型認知症の診断に役立つドパミントランスポーターシンチ(図1)の実施が可能な体制を整備しました。アルツハイ

特有の幻視

アルツハイマー型認知症では、特

に初期ではもの忘れではじまることが多いですが、レビー小体型では初期の段階から、特有の幻視やそれに基づく妄想、行動異常などを呈することがしばしばあります。幻視とは、

実際にはないものが現実感をもつて生々しく見える症状で、「子供が枕元に座っている」「家の中に黒い服を着た人がいる」「小さな虫が壁をはつてている」などと訴えます。

症状の変動が大きい

レビー小体型では、日によって、また一日の中でも時間帯によって、記憶力、注意力、集中力が変動し、頭がはっきりしている状態とボーッとしている状態が入れ替わります。

います。

マー型、脳血管型などの認知症も含めた早期発見・早期診断を目指していますので、以下のような症状でお困りの患者さんがいらした場合はお気軽にご相談下さい。

パーキンソン症状

レビー小体型では、比較的早い時期からパーキンソン症状が現れる場合があります。具体的には、手足の震え、筋肉のこわばり、緩慢な動作、無表情、小股歩行、転びやすさなどの症状です。このため、パーキンソン病と診断されることも少なくあります。

自律神経症状

便秘、尿失禁、起立性低血圧などの自律神経の障害を伴う点もレビー小体型の特徴で、ひどい場合は失神を起こすこともあります。

このほか、睡眠時の異常行動が見られる場合や、治りにくいつ病でお困りの高齢者の方にも、一度検査を受けてレビー小体型認知症の可能性を疑つてみることをおすすめしています。診断確定後、レビー小体型認知症にも効果のあるコリンエステラーゼ阻害薬（塩酸ドネペジル）の投与や、幻覚・妄想への対応を行い、検査結果とともに地域の先生方に逆紹介しています。

帝京大学医学部 精神神経科学講座 准教授
栃木 衛（とちぎ まもる）

平成11年3月 東京大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院精神神経科、針生ヶ丘病院、
東京武蔵野病院などの勤務を経て、
平成20年4月 カナダCentre for Addiction and Mental Health博士研究員（日本学術振興会海外特別研究員）
平成22年4月 東京大学医学部精神神経科 講師
平成25年4月 より現職

お問い合わせ先：

帝京大学医学部附属病院
医療連携室
TEL:03-3964-9830
FAX:03-3964-9849
紹介状をお持ちの方の
初診外来予約。

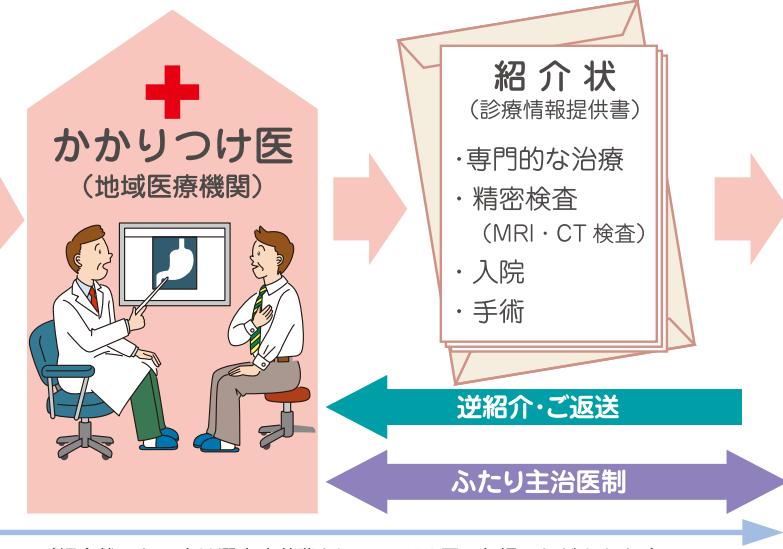
帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約※ができます。

※事前にお電話下さい

医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。

患者さん



紹介状をお持ちの患者さん

- ①予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。
電話予約の際にご確認させていただく項目
(お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ②予約完了
- ③当日は15分前までに初診受付までお越しください。

紹介状をお持ちでない患者さん

- ①初診受付
診療受付時間 平日 8:30~11:30/13:00~14:30
土曜日 8:30~11:30
直接初診受付へお越しください。
※当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。

アクセスマップ



編集後記

話の「意図」について…

息子が小学校に入学し、まもなく1年が経過しようとしております。私の話の「意図をくみ取る」ことも少しずつですが増えてきたように感じます。「意図をくみ取る」とは、話し手と受け手の相互理解が大切です。それは日々お忙しい地域医療機関の先生方からお問い合わせの際にも重要であり、会話の意図を「すばやくくみ取る」ことで、先生方のお電話の短縮につながると考えているからです。私はすばやい相互理解ができるよう積極的に子供とのコミュニケーションをとる毎日です。

(T.Y.)



特定機能病院
病院機能評価Ver.6.0認定
地域がん診療連携拠点病院
東京都災害拠点病院

帝京大学医学部附属病院

〒173-8606 東京都板橋区加賀2-11-1
TEL.03-3964-1211 (代表)
<http://www.teikyo-hospital.jp/>
お問い合わせ E-mail:renkei@med.teikyo-u.ac.jp

帝京大学病院

検索

<http://www.teikyo-hospital.jp>

医療連携だより[アシスト]
ASSIST